



松川町立松川北小学校学校だより No. 3

令和7年6月2日

桐の木

下伊那郡松川町上片桐2930番地

Tel (37) 2004 Fax (37) 3278

Mail matukita@bz04.plala.or.jp

子どもたちの5月の様子

令和7年度がスタートして2か月が経ちました。5月もさまざまな行事があり、子どもたちは一つの活動に積極的に取り組み、学校生活を楽しく過ごしています。

交通安全教室（5月1日）

自分の歩き方や危険箇所を確認しながら、学校の周りを歩きました。普段の登下校でも、今回学習したことを忘れずに歩いてほしいと思います。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



1年生を迎える会（5月9日）

楽しい企画がもりだくさんで、一年生も楽しい時間を過ごすことができました。



読み聞かせに来ていただいています

本年度も支援ボランティアさんに読み聞かせをしていただいています。朝の時間に、各学年の教室にて、楽しくおもしろい本を紹介してくださっています。とても上手な引き込まれる読み方で、子どもたちは興味津々で聞いています。子どもたち自身でも本は借りて読んでいますが、自分では選ばない本とも出合わせてくれる機会にもなり、ありがたいなあと思います。2週間に一度、読み聞かせの機会があります。



地域学習の日（5月16日）

今年度は、むらやま公園、東小、およびての森、台城公園、小八郎登山に行きました。過ごしやすい天候となり、とても楽しい一日を過ごすことができました。



行事予定

- 2日（月）きりの木読書週間（～6日）
プール学習③
- 3日（火）体重測定（低学年）
- 4日（水）体重測定（高学年）
- 9日（月）歯と口の健康週間（～13日）
プール学習④
- 10日（火）クラブ②
- 12日（木）音楽会特別時間割（～26日）
- 16日（月）プール学習⑤
- 17日（火）児童会③
- 19日（木）内科検診
- 23日（月）プール学習⑥
- 27日（金）音楽会

◆信州大学院生が調査に来ています

信州大学大学院の学生さんが、「子どもの成長支援を見据えた遊び環境の創出と地域活性化の両立を目指したまちづくり」をテーマに、子どもたちの様子を観察し、写真を撮ったりメモとったりしながら調査をしています。放課後やお休みの日に、名札をつけ、腕章を巻いて調査しています。ご承知おきください。

*** お知らせ・お願い ***

◆小学生の交通事故の特徴（政府広報オンラインより）

警察庁が令和元年（2019年）から令和5年（2023年）に起きた交通事故を分析したところ、歩行中の小学生の死者・重傷者はこの5年間で2,011人。

【歩行中児童の交通事故の特徴】

- ・状態別では歩行中の事故が最も多い。
- ・学年別にみると、小学校1年生は472人で、最も少ないのは小学校6年生の162人となっており、小学校1年生の歩行中死者・重傷者数は6年生の約2.9倍。（学年が低いほど歩行中の、学年が高くなると自転車乗用中の割合が高くなる。）

・1年生の第1のピークは6月

- ・歩行中死者・重傷者の約3割は飛出しが原因。
- ・死者に絞ると、小学校1年生は10人で、3年生は12人となっています。

死者・重傷者数

1年生 472人、2年生 493人、3年生 389人、
4年生 271人、5年生 224人、6年生 162人

死者数

1年生 10人、2年生 7人、3年生 12人、
4年生 2人、5年生 1人、6年生 0人

※十分気をつけて、6月を乗り切りましょう。

（文責：教頭 松田陽幸）